

令和7年度

岐阜市立青山中学校

# 学校経営の方針

---

令和7年5月10日(土)



# 1 今年度の青山中



## ① 校長 平塚 剛

- 平成7年度から平成12年度までの6年間、社会科の教員として青山中で勤務。
- 青山中学校の校長を務める喜びと責任を実感。お願いします。

## ② 今年度の青山中

- 昭和50年の開校以来「**生活を見つめ、自ら創り出す**」を求め続けてきました。
- 創立51年目を迎える今年度は全校生徒405名、教職員33名で歩み出しています。



## 2 学校経営の構え

生徒

主役・主体・主権者

教職員

責任をもつ主導者

保護者

協働する当事者

P T A

どの子も大切に信頼する支援者

地域

頼りにする応援団



参観・懇談会を拡充。  
2月に新たな土曜参  
観を実施。

「信頼」を基盤に、

「姿で示す教職員」、「元気で明るく楽しい職員室」で、

伝統を引き継ぎつつ、新しい文化を創り、

誇りある青山中を築きます。

## 2. 学校経営の方針—目標の改訂

### 教育目標と経営方針を一致

- 教育目標を飾りにしない。「未来を生きる生徒」にふさわしい教育目標とするために、27年ぶりに改訂。
  - ・目標である「生活を見つめ自ら創り出す」は不変。全ての関係者の目標なので「生徒」は削除。
  - ・「創り出す」ものを「幸せな人生とよりよい社会」に明確化。
  - ・重点を未来を創る資質・能力「自立・協働・貢献」に改訂。

**生活を見つめ自ら創り出す**

— 幸せな人生とよりよい社会 —

**自立・協働・貢献**

## 2. 学校経営の方針—自立・協働・貢献

### 自立: 目標・努力・自信 誇り

○個人として、「目標」に向けて「努力」し「自信・誇り」をもつ。

### 協働: 正義の風・誰もが安心して楽しく生活

○集団の一員として、多様性を認め合い、尊重し合うことで「正義の風」「誰もが安心して楽しく生活」する。

### 貢献: 誇りある校風

○社会の一員として、学校、地域、ふるさと岐阜で「誇りある校風」(生活: 挨拶・身なり、環境: 整頓、清掃、学習: 自学・共学、文化: 係・合唱、熱中: 部活・趣味)を創る。

## 2. 学校経営の方針—いじめ・不正・問題行動

### 協働：正義の風・誰もが安心して楽しく生活

○集団の一員として、多様性を認め合い、尊重し合うことで「正義の風」「誰もが安心して楽しく生活」する。



### いじめ・不正・問題行動への宣言

○いじめは、命や人権、尊厳を踏みにじる行為。断じて許さない。必ず解決する。

- ・未然防止・早期発見。
- ・それでも、いつでも、どこでも、誰にでも起きるとの危機感。
- ・被害者は必ず守る。
- ・加害者は必ず反省・謝罪し、よりよい自分へと生かす。
- ・いじめが起きたら隠さない。

個人ばかりでなく、学校の問題として、PTA、教育委員会、司法（警察等）、福祉等と連携し、社会的に解決する。

安全・安心

(いじめの未然防止)は大切。

だから、第1回の参観で設定。

### 3. 学校経営の重点

# 学ぶ喜びのある授業と 生き方に結ぶ感動の教育

## 1 安全・安心の最優先

- ・ 事故
- ・ いじめ
- ・ 問題行動の防止と解決

## 2 学習の保障

- ・ 分かるできる授業
- ・ 評価
- ・ 進路実現

## 3 社会性の伸長

- ・ 学年・学級経営
- ・ 生徒会
- ・ 行事・学習旅行

## 4 教育課程の改善

- ・ 生徒主体の教育
- ・ 部活動の地域移行

# 学ぶ喜びのある教科指導

## ○生徒用学習進行表(学びの地図)

- ・ 目標
- ・ 見通し
- ・ 自己調整

## ○一斉と個別・協働による探究的な学び

## ○自己理解・自己選択する学び

- ・ よさ・強みでの大別化、類型化
- ・ 自己決定する内容・方法

# 生き方に結ぶ感動の教育

### ○学校教育目標の改訂

- ・ 幸せな人生とよりよい社会
- ・ 自立 協働 貢献

### ○授業参観の充実：土曜2回・フリー2回（1週間）

### ○生徒主体の活動：特色タイム ・自ら創る日

### ○運動場が見える明るい保健室：2年連続最優秀校

### ○職員室そばの相談室：教室型とフリースペース型

### ○3年生東京主権者教育学習旅行

- ・ 国会、官庁、企業、マスコミ、国際、大学・文化等

### ○主権者として参画する生徒会

- ・ 校則見直し（靴・靴下）組織決め 昼の放送

### ○イエナプラン制：縦割り活動の拡充

### ○夏休みの自習室

## 5. 今年度に改善すること

### 学ぶ喜びのある教科指導

○L-ageraの独自設置：探究的な深い学びをする学習室

○ICTの活用：ロイロ認定ティーチャアの教員

### 生き方に結ぶ感動の教育

○30年ぶりの制服・ジャージ・バックの改訂

- ・統一性、機能性、経済性を重視。ネクタイ・スカーフ・ジャージ以外はどこでも買える「標準型」

○チーム担任制

○主権者として参画する生徒会

- ・生徒の要望→昼休みの拡充、セイザン未来創造会議：本日

○2月の土曜授業：セイザンMIRAI'sフェスタ

○夏休みの自習室＋学習講座：塾に頼らず進路を実現

○部活動の地域移行

- ・休日は保護者クラブ

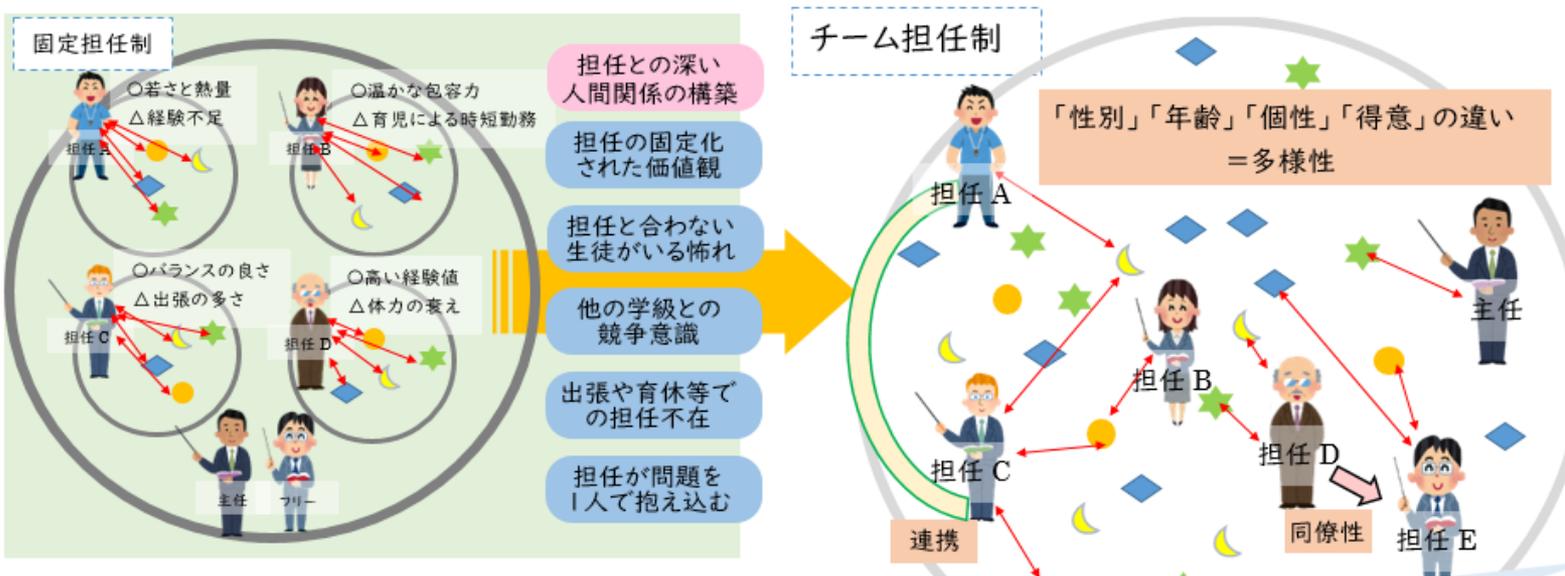
10/31 金 午前 青山中発表会  
ご参観ください！

# 6 チーム担任制—詳しくは学年懇談会・資料はHP

## チーム担任制

青山中学校

【ねらい】教師がそれぞれの得意を生かし、多様な生徒の価値観に寄り添うことができる。  
教師が伴走者となり、生徒主体で日常生活や行事を創り上げていくことができる。



担任との深い人間関係の構築

担任の固定化された価値観

担任と合わない生徒がいる怖れ

他の学級との競争意識

出張や育休等での担任不在

担任が問題を1人で抱え込む

多様な考えとの出会い

生徒の主体性の伸長

複数教員による見届け

教員の得意を活かした指導

教員同士の学び合い

生徒の多様性に合わせた支援

教師の働き方によらない継続的な指導

担任との関係性の希薄さ

情報共有の不確実性

Q: 誰に相談すればよいですか？

A: 一人ひとりのお子さんに「懇談担当」を決め、1年間を通して一貫して責任を持って対応します。懇談担当は年度当初に学校が決めます。保護者の希望で「懇談担当」は変更します。

Q: チーム担任はどのように変わりますか？

A: 学年主任以外の教師がチーム担任となります。変わり方は、学年の状況に応じて、日替わり、複数日、週単位等で変えていきます。多くの教師と出会うために、原則、短期間で交代となります。

Q: 1人の担任と創り上げてきた行事等は変わりますか？

A: 行事を大切に創り上げることに変わりはありません。ただし、主体は教師ではなく生徒であり、生徒の意思に基づいて創り上げる行事が変わります。そのため、1人の担任の考えで指導するのではなく、チーム担任の変わる周期等を工夫して、チーム担任で生徒の意思を尊重して伴走していきます。

Q: チーム担任は、どのように情報を伝えますか？

A: 毎朝と、放課後に学年打合せを行います。朝は、学年主任を中心に、各学級や一人ひとりについての見通しを共有します。放課後は、その日の成果や課題、次の日に気をつけることを確認します。「情報共有シート」も作成し、情報も蓄積していきます。また1週間に2回程度、放課後に長めの打合せを行います。

## 7. 保護者の方へのお願い

### □1 大人として責任を果たす姿を示す。

お子さんは保護者の背中を見て育ちます。愛情とともに、挨拶や社会のルールを守るなど、大人として責任を果たす姿を示してください。お子さんが過ちを犯した際は、保護者が相手にきちんと謝罪する姿を示してください。

### □2 お子さんとともに他のお子さんも大切にする。

お子さんの幸せを願うことは当然です。それはどの保護者も同じ。だからこそ、他のお子さんも大切にしてください。

### □3 教職員を信頼して協働する。

お子さんの前で学校を批判しても問題は解決しません。至らないことは教えてください。 私たちも精一杯努めます。

青山中のすべての生徒のために、  
責任ある当事者として協働しましょう。

令和7年度 岐阜市立青山中学校

# 学校経営の方針

どうぞ、よろしくお願いします。

令和7年5月10日(土)

